

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00~17:00

●フリーダイヤル
☎ 0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。
※長くお待たせする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●北海道支店 TEL (011) 786-5122	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●関西支店 TEL (06) 7167-3644
●東京支店 TEL (03) 5753-7703	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6374-5687	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認い
ただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99262103 304 G

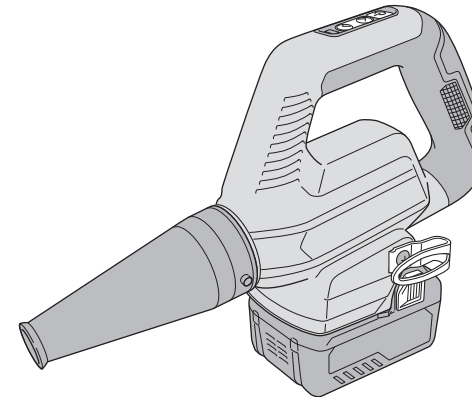
HIKOKI

取扱説明書

コードレスブロワ

36V RB 36DB

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



用途

- 工場、ビル等における配電盤機械類の清掃
- 各種工場等における設備機械の清掃
- 機械修理工場における修理品清掃

はじめに

コードレス工具の安全上のご注意… 1

本製品の使用上のご注意…………… 4

リチウムイオン電池の使用上のご注意… 6

各部の名称…………… 7

仕様…………… 7

別売部品…………… 8

使い方

蓄電池の取付け・取りはずし…………… 9

フックの使い方…………… 9

スイッチパネルについて…………… 10

温度保護回路について…………… 10

作業する…………… 11

その他

保守・点検…………… 13

ご修理のときは…………… 裏表紙

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - コードレス工具は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。
- ③ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ④ **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。

⚠警告

- ⑤ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
 - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑥ **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑦ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。事故やけがの原因になります。

⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - コードレス工具を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上の使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
 - 小形のコードレス工具やアタッチメントは、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。

⚠️注意

- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります
- ⑦ **無理な姿勢で作業をしないでください。**

常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、良く切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
 - 付属品の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- ⑨ **調整キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。**

スイッチを入れる前に、調整に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
 - コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ **損傷した部品がないか点検してください。**
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑫ **コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
 - サービスマン以外の方は、コードレス工具の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスブロウについて、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠️警告

- ① **送風口に手や指を入れたり、のぞき込んだりしないでください。**
- ② **配電盤など通電部分の清掃をする場合は、通電部から機体を十分はなし、ノズルを取付けて使用してください。**

ノズルを取付けずに通電部の近くで使用すると、感電の原因になります。
- ③ **送風口や吸気口をふさがらないでください。また、吸気口にごみをため込まないでください。**

送風口や吸気口をふさぐと、モーターの回転が異常に速くなり、機体内部のファンが破損する恐れがあります。また、モーターが加熱し、発煙・発火の恐れがあります。
- ④ **夜間や天候不良などの視界が悪いときは使用しないでください。また、雨の中や雨上がりのぬれた場所では使用しないでください。**

足元が不安定で、バランスを失い、事故の原因になります。また、機体がぬれたり、内部に水が入ったりすると、感電や故障の原因になります。
- ⑤ **ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの引火物のある場所では使用しないでください。**

発火や火災の恐れがあります。
- ⑥ **火気の近くで使用の際は、風量が適切か、風向きや付近に引火物がないかなど、周囲状況に十分注意してください。**

火の粉が飛散して、やけどや火災の恐れがあります。
- ⑦ **薬品などの周囲では使用しないでください。**

機体内部の部品が劣化し、破損する恐れがあります。
- ⑧ **使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。**
- ⑨ **誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。**
- ⑩ **吸気口や送風口にねじなどの異物を入れないでください。**

機体内部部品が破損する恐れがあります。

⚠ 警告

- ⑪ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - 作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - 使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。
- ⑫ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

⚠ 注意

- ① ストープなど高熱の物の近くで使用しないでください。
火災の恐れがあります。
- ② 乾燥した環境の中で多量の微細な粉じんを吹き飛ばす作業では、静電気が蓄積され、予期せぬ放電が発生する可能性がありますので注意してください。
- ③ 粘着性のある粉じんなどの清掃や送風を使用する場合は、定期的に点検に出してください。
吸気口から吸い込んだ粉じんの付着により、モーターが破損する恐れがあります。
- ④ 人や動物に向けて送風しないでください。
- ⑤ 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
- ⑥ 風船・浮き輪等に空気を充填する用途には使用しないでください。
- ⑦ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
飛散物や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑧ はしごや踏み台などの不安定な足場で作業しないでください。
- ⑨ 機体で材料をたたく、落下等の強い衝撃を加える、水にぬらすことなどをしないでください。
内蔵している精密部品が破損し、誤作動等をおこす原因になります。
- ⑩ 持ち運び時の注意
 - 機体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
 - 機体はハンドルを持って運んでください。
 - 乗り物で搬送するときは、転倒や損傷を適切に防止してください。
- ⑪ スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。

⚠ 警告マークについて



このマークのある操作・手順では、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。
蓄電池を工具本体に装着したまま準備や点検、ノズルの交換などをすると、予期できない作動を招いて事故やけがの原因になります。

○ 騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないように、規制値以下でご使用になることが必要です。
状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記①、②、③の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

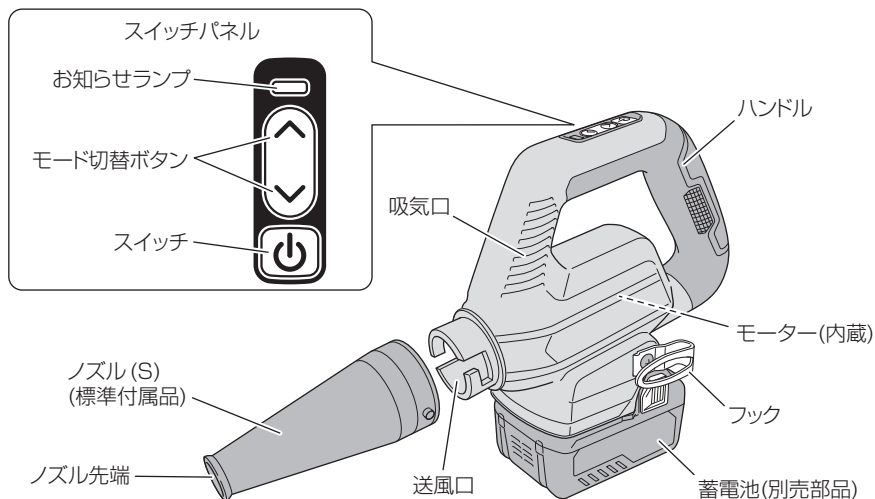
再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、蓄電池の取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を守ってください。

○ 蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証ができません。

各部の名称



仕様

形名	RB 36DB
モーター	直流ブラシレスモーター
全負荷回転数 [気温 20℃ 満充電時]	強モード：80,000 min ⁻¹ { 回 / 分 } 中モード：53,000 min ⁻¹ { 回 / 分 } 弱モード：43,000 min ⁻¹ { 回 / 分 }
最大風量 ^{*1}	1.2 m ³ /min
風速(最大) ^{*2}	102 m/s
風速(平均) ^{*2}	83 m/s
1充電当たりの ^{*3} 連続使用時間 [BSL 36A18 使用時]	強モード：約 12 分 中モード：約 40 分 弱モード：約 70 分
使用可能蓄電池	マルチボルトタイプ蓄電池
工具本体寸法 全長×全幅×全高	320 × 96 × 224 mm (BSL 36A18 装着時)
質量	1.4 kg (BSL 36A18 装着時)
お知らせランプ	赤色 LED

※1: ノズルなし ※2: ノズル(S) 取付け時
 ※3: 使用環境、蓄電池の状態などにより異なりますので目安としてください。

別売部品 (別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。)

詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

Diagram showing optional accessories for the blower:

- 14×36 ノズル(B) (先端ノズル) (コードNo. 990046)
- 120 ノズル(S) (コードNo. 377088) [標準付属品]
- 200 ノズル組 (コードNo. 323582)
- D10, D16 延長ノズルセット (コードNo. 315998)
- 蓄電池 (マルチボルトタイプ蓄電池)
- 充電器 (14.4V - 18V 対応) UC 18YDL2 など各種

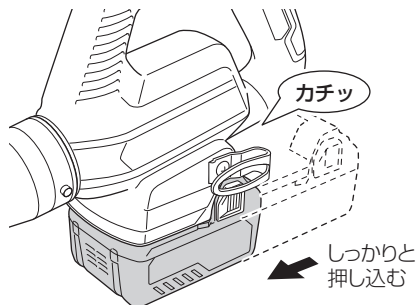
※ ノズル (B) および延長ノズルセットは、標準付属のノズル (S) に取付きません。

蓄電池の取付け・取りはずし

本機はマルチボルトタイプ蓄電池のみ使用できます。

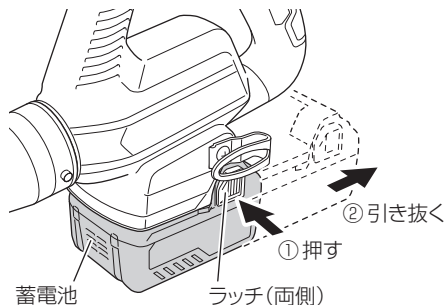
取付けるとき

蓄電池を取付けるときは、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。



取りはずすとき

蓄電池を工具本体から取りはずすときは、両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



フックの使い方

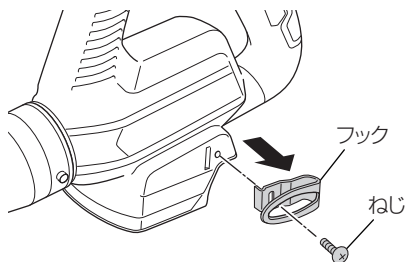
フックは、作業の合間に腰ベルトなどにつり下げる機能を持っています。左右に付け替えて使用することができます。

⚠注意

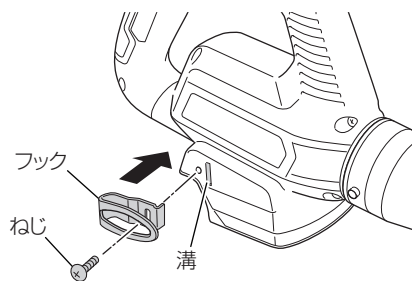
- フックを使用するときは、機体が落下しないように、しっかりと掛けてください。
- フックはしっかりと取付けてください。

1 フックをはずす

プラスドライバーを使用してねじをはずします。



2 付け替えてねじを締付ける



スイッチパネルについて

●スイッチの操作

スイッチを押すと運転を開始します。

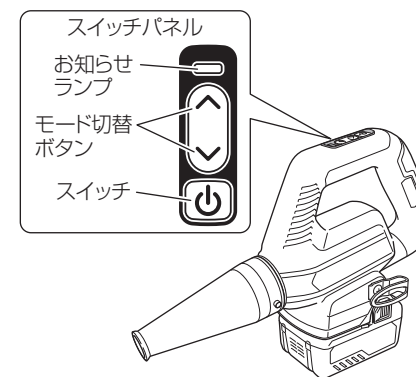
モード切替ボタンを押すことにより、3段階(強・中・弱)の風量切り替えができます。

「 \wedge 」: 風量アップ

「 \vee 」: 風量ダウン

停止する場合は、スイッチを押してください。

※再運転時は、前回停止時のモードで運転を開始します。



●お知らせランプについて

本機の故障を検知すると、お知らせランプが点滅します。お知らせランプが点滅したときは、速やかに使用を中止して、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。



温度保護回路について

本機はモーターおよびモーターの駆動制御を行っている電子部品を保護するため、温度保護回路が搭載されています。

連続作業を行うと、機体の温度が上昇するため温度保護回路が作動し、自動停止する場合があります。

その際は本機を十分に冷ましてください。また、吸気口のごみやほこりを取り除いてください(P.13「吸気口の点検」参照)。温度が下がれば再び使用することができます。

連続的に作業する際は、蓄電池の交換時に工具本体を15分程度休ませてから使用してください。蓄電池の交換後すぐに作業を続けるとモーター、スイッチなどの温度が高くなり、故障の原因になります。

作業する

- 工場、ビル等における配電盤機械類の清掃
- 各種工場等における設備機械の清掃
- 機械修理工場における修理品清掃

警告

- 作業時は、保護メガネと防じんマスクを着用してください。飛散物が目や鼻に入る恐れがあります。
- 狭い場所での送風や、風上に向かって送風すると、吹き飛ばした物が自分に跳ね返ることがありますので注意してください。

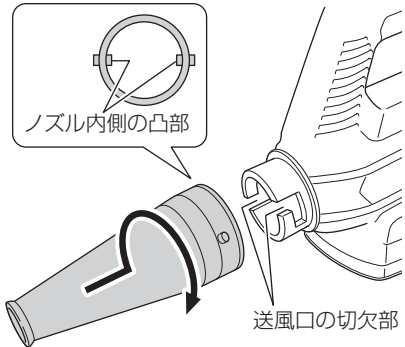
注意

- 蓄電池は確実に取付けてください。確実にないと、蓄電池が抜け落ちて、けがの原因になります。
- 吸気口に粉じんや異物等が詰まって送風が止まったときは、直ちにスイッチを切り、蓄電池を取りはずしてから、異物を取り除いてください。

1 ノズルを取付ける

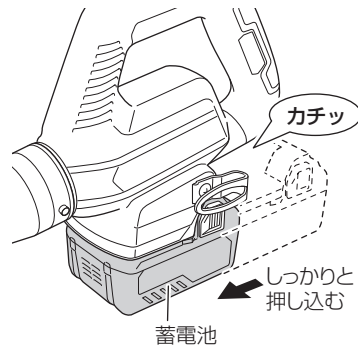


- ノズル内側の凸部を送風口の切欠け部に合わせてさし込み、矢印の方向に止まるまで回して固定します。
- 別売部品のノズルを使用する場合も同じ方法で行います。



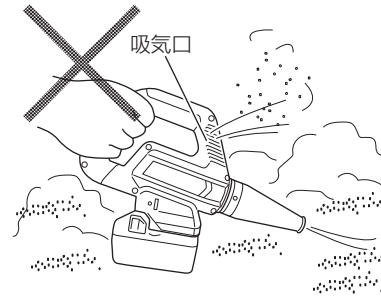
2 蓄電池を取付ける

下図の向きで、「カチッ」と音が出るまで、しっかりとさし込んでください。



警告

吸気口が、地面に近い状態や吸い込みやすい物の近くで、スイッチを入れないでください。
吸気口にごみやほこりが詰まり、故障の原因になります。
吸気口が詰まりやすい作業のときは、延長ノズルセット (P.8「別売部品」参照) を使用して、ノズル先端を吸気口からはなしてください。



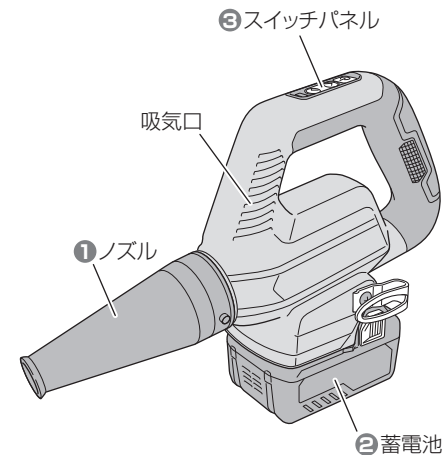
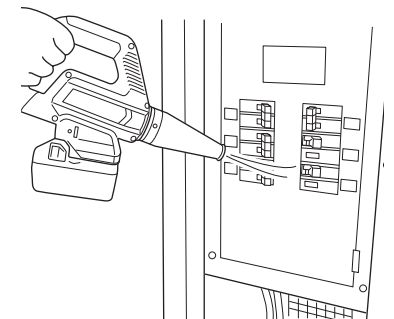
3 スイッチを入れる

- 送風方向に人がいないことを確認してください。
- 周囲に飛散物や吹き飛ばしては困る物がないか、確認します。
- ノズルを清掃したい物に向けて、スイッチを押します。



4 作業する

- 吹き飛ばしたい物の重さや量に応じて、最適なモードで作業します。(P.10「スイッチパネルについて」参照)
- 本機は構造上温かい風が出ますが、故障ではありません。



保守・点検

⚠ 警告

- 点検・お手入れの際は、スイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。
- エアーガンなどを用いて掃除する際は、防じんマスクと保護メガネを着用してください。
飛散物等を吸い込んだり、目に入ったりする可能性があります。

●機体の点検

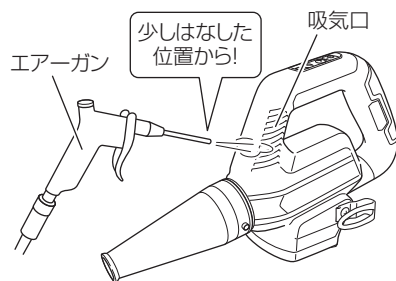
各部分の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

●吸気口の点検

吸気口にごみやほこりが詰まると、風量が少なくなる、風が通常より熱くなるなどが発生します。

使用前、使用後に、吸気口にごみやほこりが詰まっていないか、フィルタの破れやはがれがないか確認してください。

詰まっている場合は、エアーガンや掃除機、やわらかいブラシなどで機体の中にごみが入らないように取り除いてください。



- 注** ●吸気口のすき間からフィルタを強く押ししたり、こすったりしないでください。
フィルタが破れたり、はがれたりしてしまい、ごみやほこりが機体内部に入りやすくなり、故障の原因になります。
- エアーガンを使用して吸気口を掃除する際は、フィルタの破れやはがれを防止するために吸気口から少しはなしてください。
- 清掃後は、一度何も無い方向に向けて通常運転させてください。
送風口から内部のごみやほこりが排出されることがあります。
- 吸気口を掃除しても風量が少ない、風が通常より熱いなどの状況が直らないときは、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

●端子部の点検

工具本体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。
作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

●モーターの取扱いについて

モーター(内蔵)(P.7「各部の名称」参照)に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

- 注** 機体内部のごみやほこりを排出するため、定期的に、きれいな環境下で通常運転をしてください。
モーター内部にごみやほこりがたまると、故障の原因になります。

●清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布を良く絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

送風口から棒などをさし込まないでください。モーターが損傷するなど、故障の原因になります。

●機体や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
- 軒先など雨が降りかかる場所、湿気のある場所
- 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質が置いてある場所